



森ボラ 通信

第83号 2009年4月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会
URL <http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>
札幌市中央区南2条西2丁目金市館ビル8F
Tel:241-8155 : Fax:241-8308
E-mail : hshinrinv2002@nifty.com

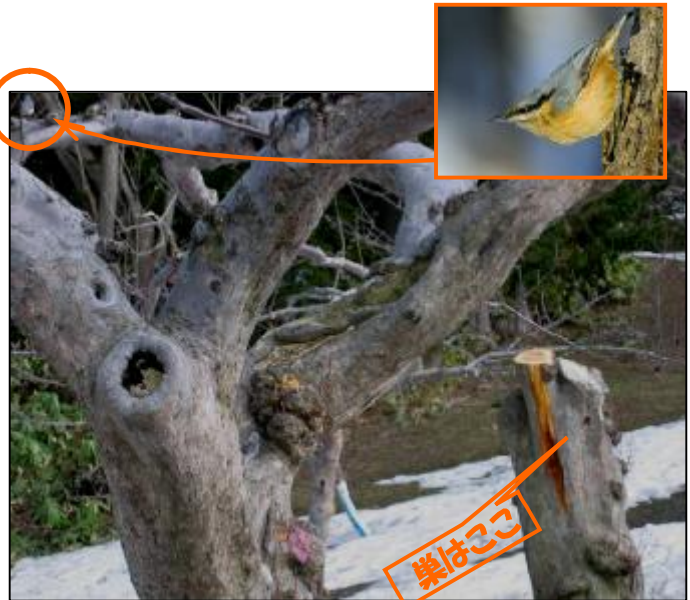
■ トピックス

◆ 2009年りんご園の活動開始

お天气に恵まれた4月8・9日の2日間、今年のりんご園での活動がスタートしました。この日は、斎藤園主が2・3月の2カ月をかけて剪定した枝をチップパーで細断を行ない、また、老木等の伐木・伐根作業を行いました。植えてから70年となる大木は中が空洞になっている木が多く、腐食して土と化した中心部からは沢山のカミキリムシの幼虫がでてきました。

この幼虫やミミズをカラスが盛んに狙っていました。今回は10本の木を伐木しましたが、伐木を予定していた1本の木の主幹にはゴジュウカラの巣があり、出入りしていましたので脇の枝のみ切り、主幹を残しました。無事巣づくりをしてヒナが育って欲しいものです。

今後のりんご園での活動の際には皆さん注意して見守ってください。今回も伐採した木の主幹と太い枝は薪にする為、道路際まで運び出しましたが、雪が少なく運ぶのが大変でした。もう少し残雪の多い内に作業日程を組んだ方が良いでしょう。参加された皆さんお疲れ様でした。(記、荻田)



◆ 活動報告2月19日・澄川環境緑林 17名

スペースの関係で3月号に掲載できなかった活動報告です。

活動地南西端の除伐した材で使える部分は遊歩道までソリと人力で藪出ししました。シイタケホダ木用ミズナラ、ナメコ用イタヤカエデと薪炭用シラカンバ少々。

樹木園(仮称)構想

樹名板をつけ自分たちの森林学習の場、子供たちへの森林ボランティア体験の場そして後世に記録を残すための標準地などいろんな思いを込めて樹木園候補地を新入会員の松田さんも入り仮設定しました。

100m×100mでは余りに広いので50m角としピンクのテープをつけています。

計画では、その中に更に20m角を設定し、全ての木に番号をつけて毎年直径と樹高を測り成長

を調べる標準地としたいがこれは長く続けないと面白くないので若い会員に期待したい。

50m 角の南西起点をこの写真のドロヤナギとした。北緯 42 度 58 分 47.9 秒 東経 141 度 21 分 48.9 秒。雪の中の活動だったが参加者は 17 名と多く昼は湯沢さんの鱈汁で体の中から温まった。（記、酒井）



◆ K・Y・T（危険・余地・訓練）用

ボード(白板)が完成、現場で KYT を実施します。

安全な作業を推進する為に危険予知を喚起する白板が登場しました。

以前から作業始業前に紙面上で KY 喚起が行われていましたが、更に書きやすく、見やすい危険予知行動表を準備しました。

新聞の半面 A 2 版のボードの盤面に

・作業内容・危険のポイント・予知される危険に対して私はこうする
・日時・リーダー名・参加人数

ボードは「澄川の森」と「アイケンの森」に水性ペンとセットで配置しました。

また、澄川のボードの裏には「澄川の森」で守る「四ない運動」を明記。KYT 毎に四ない運動を唱和する活動がスタートしました。

し
澄川四ない運動

1. 小径木は切らない
2. 禁止地区には入らない
3. アカシア、クスは見逃さない
4. ごみは見逃さない

作業前の KY 時に唱和する

○月△日 危険予知活動表		
作業内容		
危険のポイント	私達はこうする	
(○△)の安全目標		
グループ名	リーダー名	作業員 ○○名

発表責任者は輪番制で全員の持ち回り、次回は発表予定者に指名された人が担当となる。

私達の活動は、怪我をしない・させない安全管理のススメを実行しています。7 年間無傷・無事故で推移しています。ボランティア活動は、自主的行動が原則。勝手な行動で他人に迷惑をかけることが大切です。刃物や動力を使用します、不安定な場所で行動・活動します・時には体力や運動量を必要とします。従って、責任ある行動が求められています。

1. 健康な状態で参加する。
2. 安全は服装と防具で始める。
3. 作業道具は常に点検しておく。
4. 注意するときは名前と呼ぶ。
5. 作業前に作業の目的と手順を説明する・・・⇒ 潜んでいる危険を KYT で確認。

■ 今月の幹事会

出席者：市山・荻田・酒井・佐野・杉本・高野・津金・西野・棟方・山中・和田

1. お知らせ・確認事項

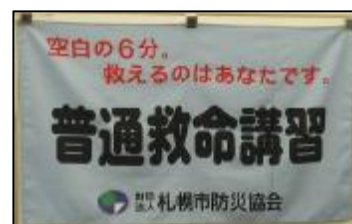
- ① 「コンサドーレ百年の森」2009年度春季植樹祭の日程が確定しました。
 - ・5月31日(日)2008年度に隣接する3.89haに2200本(トドマツのみ)を植栽します。前準備(マーキング・道具調達・苗配置、他)は5月28日(木)に実施します。
 - ・5月8日(金)は2008年度実施した植栽苗の根踏み・土止め作業を実施します。
- ② 北海道新聞社で企画の「道新ぶんぶんの森」支笏湖台風被害復興植樹(支笏湖胆振東部森林管理署管轄1354林班7.05ha)が計画され、支援に向け調整に入っています。詳細が分かり次第お知らせします。
- ③ リュバン・ドヌールから21年度活動賛助金10万円をいただきました(4月14日)。有難うございました。昨年に引き続き、森林環境保全活動に使用します。協会からお礼として感謝状を贈らせていただきました。
- ④ ㈱ニトリから「北海道応援基金」2009年度助成が決定しました。5月8日の贈呈式に臨みます。また、夕張応援「ニトリのサクラ」植樹祭に今年度も参加します(5月16日(土)11:00現地)。



■ お知らせ

◆ 普通救命講習に20名が参画・3月28日(土)

札幌市防災協会による救命講習に20名が参加、AEDを使った実技等4時間の猛特訓が行われ、最後にペーパーテストがあり、全員が合格。終了証が交付されました。ボランティア活動で万が一の事故に対処して行きます。(事務局)



◆ 2008年度定期総会開催のお知らせ

以下の通りご案内致します。ご出席をお願い致します。なお、ご出席出来ない場合、ご案内の返信用ハガキにて委任状の提出をお願い致します。

日時：2009年4月28日(火)16:00～

場所：札幌市リンケージプラザ2F第3研修室

議案：第一号議案 2008年度事業報告・収支決算報告・監査結果承認の件
第二号議案 2009年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
第三号議案 会費増額・定款一部改正承認の件

■ 活動履歴

活動日	行 事	参加人数	活動内容
4月15日(水)	杉本邸	8名	木工
4月13日(月)	幹事会	11名	定例
4月9日(木)	リンゴ園	10名	枝処理
4月8日(水)	リンゴ園	12名	枝処理
4月7日(火)	澄川	1名	巣箱メンテ
4月3日(金)	澄川	1名	巣箱メンテ
4月2日(木)	澄川	13名	搬出
3月30日(月)	杉本邸	12名	木工
3月28日(土)	セミナー	20名	救急救命講習
3月26日(木)	アイケンの森	9名	除伐・玉木搬送
3月25日(水)	アイケンの森	12名	除伐・玉木搬送

■ ひとこま

◆ 活動報告・木工(参加者10名)

今日の木工作业に新会員のドナヒュー・マイク(Mike Donohue)さんが初参加しました。

間伐材を玉切りシグラインダーと手作業で研磨して「積み木」の見本を製作しました。

積み木プロジェクトが進行しているいろんな幼稚園で使われる日が来ることを祈ります。

マイクさんは日本語が上手で杉本さんの味噌汁を味わいながら皆楽しい時間が持てました。(記、酒井)



◆ 活動報告3月26日・アイケンの森薪づくり13名 カエデのしずく

今季、アイケンの森の活動は4日目で薪用に傾斜木のシラカバを9本ほど伐倒し1m又は太い部分は33cmに玉切りして作業道まで藪出しをしました。

和田さんにすすめられ帰りにカエデの樹液を回収に澄川の現場に行きました。樹液は溢れるほど出ていました。

葉っぱも出ていないのにどうしてこんなに吸い上げ、圧力が上がるのでしょうか。聞いても理解できないし生き物の不思議としておいたほうがありがたい気がします。

仰天したこと1; ビンの中は半分凍っていたので凍っていない部分の「カエデの雫」は濃縮ジュースのように甘かった。

仰天したこと2; 積雪が溶けて雪の上においた収集壺は土台を失い首っかかりでした。

仰天したこと3; カラスが来てもう一個の壺を蹴飛ばしてビニールパイプの先から甘い雫を飲んでいった形跡がありました。銀紙のキャップなどは数メートルも先に落ちていました。(記、酒井)

